

(別紙1)

平成29年度～令和3年度 社会福祉法人二州青松の郷 社会福祉充実計画
(第3回変更計画)

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 二州青松の郷		法人番号	8210005006641				
法人代表者氏名	理事長 小川三郎							
法人の主たる所在地	福井県敦賀市桜ヶ丘町8番8号							
連絡先	0770-24-2068							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和3年5月14日							
評議員会の承認年月日	令和3年6月17日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成28年度末現在)	1か年度目 (平成29年度末現在)	2か年度目 (平成30年度末現在)	3か年度目 (令和元年度末現在)	4か年度目 (令和2年度末現在)	5か年度目 (令和3年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
	33,950千円	19,220千円	18,360千円	14,520千円	11,760千円	0千円		
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		▲3,200千円	▲7,000千円	▲8,000千円	▲6,200千円	▲11,760千円	▲36,160千円	
本計画の対象期間	平成29年8月1日～令和4年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	職員人材育成 人材確保にか かる事業	社会福祉 事業	既存	利用者定員変更や事業拡大のために 職員の増員が不可欠であり、人材育 成人材確保のため処遇改善等を行 う。	無	3,000 千円

	事業拡大準備にかか る事業	社会福祉 事業	新規	法人内プロジェクト会議を立ち上げて、事業拡大について検討した。新規事業を展開する前に法人内の現状課題を克服しようという方向性となる。利用者支援を充実するための既存建物の増改築について2社にコンサルティングを委託してその結果内容を基に検討を重ねた。	無	200 千円
	小計					3,200 千円
2か年 度目	職員人材育成 人材確保にか かる事業	社会福祉 事業	既存	利用者定員変更や事業拡大のために職員の増員が不可欠であり、人材育成人材確保のため処遇改善等を行う。	無	7,000 千円
	小計					7,000 千円
3か年 度目	職員人材育成 人材確保にか かる事業	社会福祉 事業	既存	人材育成人材確保のため処遇改善等を行う。	無	4,000 千円
	相談室の増設	社会福祉 事業	新規	1か年度目のプロジェクト会議で検討したことをふまえて、法人内の課題である相談室の不足という現状問題克服に取り組む。	有	4,000 千円
	小計					8,000 千円
4か年 度目	職員人材育成 人材確保にか かる事業	社会福祉 事業	既存	人材育成人材確保のため処遇改善等を行う。	無	1,000 千円
	就労支援事業 作業場の拡大 兼（感染症拡大 防止事業）	社会福祉 事業	新規	地域の空きテナントを借上げ利用者の作業場として活用する。併せて、感染症拡大防止対策の一環とする。	無	3,300 千円
	就労支援事業 車両購入	社会福祉 事業	新規	利用者の送迎回数の増加や新規事業の利便性に対応して車両台数を増加する。	無	1,900 千円
	小計					6,200 千円
5か年 度目	職員人材育成 人材確保にか かる事業	社会福祉 事業	既存	人材育成人材確保のため処遇改善等を行う。	無	3,960 千円

	就労支援事業 作業場の拡大 兼（感染症拡大 防止事業）	社会福祉 事業	既存	地域の空きテナントを借上げ利用者の 作業場として活用する。 併せて、感染症拡大防止対策の一環 とする。	無	3,400 千円
	2階ベランダ防 水修繕工事	社会福祉 事業	新規	利用者支援のために事業継続は不可 欠であり、災害リスクに備え基本財 産を護るためにより安全で耐久性の ある防水設備を施す。	有	3,400 千円
	電話回線設備 の更新（新機能 設定）	社会福祉 事業	新規	携帯電話に転送可能な留守電機能を 新規で設定して電話回線設備を更新 して、休日や夜間の利用者対応や関 係機関との連携を可能にする。	有	1,000 千円
小計						11,760 千円
合計						36,160 千円

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の人材育成人材確保を行うための処遇改善に5年間充実残額を充当する。 ・ 事業拡大のための準備事業としてプロジェクト会議を立ち上げて検討を重ねるための諸経費に1か年度目に充当する。 ・ 1か年度目の検討結果をふまえ、事業を拡大する以前に現状課題を克服するための事業として相談室の増設を3か年度目に施行することになり施設整備にかかる経費として充実残額を充当する。 ・ 1か年度目と2か年度目に充実計画を執行した結果、計画上の充実残額の推移と実際の充実残額に大幅な乖離がみられたため2か年度目終了時に充実計画の変更を行う。 ・ 変更計画に基づいて3か年度目に充実計画を執行した結果3か年度目終了時の実際の充実残額が変更計画の推移と比較して5,000千円以上の乖離が見られたため再度、3か年度目終了時に残り2年間の2回目の充実計画の変更を行う。 ・ 2回目の充実計画の変更に基づいて4か年度目に充実計画を執行したが4か年度目終了時、最終年度を前に充実残額が計画より3,440千円多くなり、利用者支援の充実と安全な事業継続のため二つの新規事業を計画したので3回目の充実計画の変更を行う。
② 地域公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。

③ ①及び②以外の公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。
---------------	-------------------------------

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
職員人材 育成人材 確保にか かる事業	計画の実施期間に おける事業費合計	3,000 千円	7,000 千円	4,000 千円	1,000 千円	3,960 千円	18,960 千円	
	財源 構成	社会福祉充実 残額	3,000 千円	7,000 千円	4,000 千円	1,000 千円	3,960 千円	18,960 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
事業拡大 準備にか かる事業	計画の実施期間に おける事業費合計	200 千円					200 千円	
	財源 構成	社会福祉充実 残額	200 千円					200 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
相談室の 増設にか かる事業	計画の実施期間に おける事業費合計			4,000 千円			4,000 千円	
	財源 構成	社会福祉充実 残額			4,000 千円			4,000 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
就労支援 事業作業 場の拡大 兼(感染症 拡大防止 事業)	計画の実施期間に おける事業費合計				3,300千円	3,400千円	6,700千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額				3,300千円	3,400千円	6,700千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
就労支援 事業車両 購入	計画の実施期間に おける事業費合計				1,900千円		1,900千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額				1,900千円		1,900千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
2階ベラン ダ防水修 繕工事	計画の実施期間に おける事業費合計					3,400千円	3,400千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額					3,400千円	3,400千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
電話回線 設備更新 (新機能 設定)	計画の実施期間に おける事業費合計					1,000千円	1,000千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額					1,000千円	1,000千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

5. 事業の詳細

事業名	職員の人材育成人材確保にかかる事業	
主な対象者	社会福祉法人二州青松の郷 職員	
想定される対象者数	処遇改善に関して全職員 増員に関しては配置基準による必要数	
事業の実施地域		
事業の実施時期	平成29年8月1日～令和4年3月31日	
事業内容	利用者定員変更や事業拡大のために職員の増員が不可欠であり、人材育成人材確保のため、処遇改善等を行う。	
事業の実施スケジュール	1か年度 目	職員の昇給による処遇改善と職員増員分の人件費に計上する。
	2か年度 目	職員の昇給による処遇改善と、資質向上のための研修支援等人材育成のための費用に計上する。
	3か年度 目	職員の昇給による処遇改善と、資質向上のための研修支援等人材育成のための費用に計上する。
	4か年度 目	職員の昇給による処遇改善と、資質向上のための研修支援等人材育成のための費用に計上する。
	5か年度 目	職員の昇給による処遇改善と、資質向上のための研修支援等人材育成のための費用に計上する。
事業費積算 (実績と概算)	人件費積立金取崩収入として当初予算、補正予算に組み入れる	
	29年度	3,000,000円 (実績)
	30年度	7,000,000円 (実績)
	元年度	4,000,000円 (実績)
	2年度	1,000,000円 (実績)
	3年度	3,960,000円 (概算)
	合計	18,960,000円 (概算)
合計	18,960千円 (うち社会福祉充実残額充当額 18,960千円)	
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業内容	<p>相談室の増設工事を施行することで、当法人建物内の相談室が2部屋となる。</p> <p>当法人に通所されている利用者の一般相談、計画相談支援の件数が毎年増加していることへの対応と、敦賀市、美浜町、若狭町や近隣市町の法人外の計画相談契約利用者や一般相談利用者への支援の充実をはかることができる。</p>	
事業の実施スケジュール	3か年度 目	相談室の増設工事を施行する
事業費積算 (実績)	<p>施設整備積立金取崩収入として当初予算、補正予算に組み入れる。</p> <p>固定資産取得支出として計上</p> <p>建物取得支出 3,688,200円</p> <p>器具及び備品取得支出 255,420円</p> <p>事務消耗品支出 36,520円</p> <p>合計 3,980,140円 (実績)</p>	
	合計	4,000千円 (うち社会福祉充実残額充当額 4,000千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	就労支援事業作業場の拡大兼 (感染症拡大防止事業)	
主な対象者	社会福祉法人二州青松の郷の職員、利用者、関係者	
想定される対象者数	約20名 (利用者・交代職員含)	
事業の実施地域	敦賀市金山73号28 (沢テナント)	
事業の実施時期	令和2年5月1日～令和4年3月31日 (感染症拡大防止のため5月より実施)	
事業内容	<p>定員変更後、就労継続B型事業に携わる利用者が増加して作業場が手狭になってきている。また、新しい作業の受け入れを行う際に間取りが足りない状況にある。そのうえ、作業時の利用者間が密接になり集団感染を引き起こす原因になるので、感染症拡大防止のために、早急に沢テナントの賃貸契約を行い、利用者のサービス向上に努める。また、将来的には広い作業場を活用して新作業の受け入れ等、事業拡大に繋げる。</p>	
事業の実施スケジュール	4か年度 目から5 か年度目	地域の沢テナントを借上げて就労支援事業作業場とする。感染症拡大防止対策だけではなく、将来、新作業を受け入れ事業拡大へと繋げる。

事業費積算 (実績と概算)	施設整備積立金取崩収入として当初予算、補正予算に組み入れる。 4か年度目 3,300,000円(実績) 5か年度目 3,400,000円(概算) 合計 6,700,000円(概算) 内訳(5か年度目概算内訳)														
	<table border="0"> <tr> <td>土地建物賃借料</td> <td>180,000円/月×12か月分=2,160,000</td> </tr> <tr> <td>水道光熱費</td> <td>183,660円(水道代・電気代)</td> </tr> <tr> <td>保守料</td> <td>235,851円(浄化槽保守点検)</td> </tr> <tr> <td>事務消耗品</td> <td>440,000円</td> </tr> <tr> <td>賃借料</td> <td>360,000円(仮設トイレリース代)</td> </tr> <tr> <td>その他修繕費等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,700千円(うち社会福祉充実残額充当額6,700千円)</td> </tr> </table>		土地建物賃借料	180,000円/月×12か月分=2,160,000	水道光熱費	183,660円(水道代・電気代)	保守料	235,851円(浄化槽保守点検)	事務消耗品	440,000円	賃借料	360,000円(仮設トイレリース代)	その他修繕費等		合計
土地建物賃借料	180,000円/月×12か月分=2,160,000														
水道光熱費	183,660円(水道代・電気代)														
保守料	235,851円(浄化槽保守点検)														
事務消耗品	440,000円														
賃借料	360,000円(仮設トイレリース代)														
その他修繕費等															
合計	6,700千円(うち社会福祉充実残額充当額6,700千円)														
地域協議会等の意見と その反映状況															

事業名	就労支援事業車両の購入	
主な対象者	社会福祉法人二州青松の郷の職員、利用者、関係者	
想定される対象者数	約20名	
事業の実施地域	敦賀市内・美浜町・若狭町(送迎区域内)	
事業の実施時期	令和2年8月1日～令和3年3月31日	
事業内容	利用者の送迎回数の増加(サービス向上や感染症予防の為に市内無料送迎等)に対応するために、車両を購入して台数を増やしサービスの向上に努める。 また、購入予定車両は就労支援事業にも活用できる車両として、新規事業を拡大した際の、利用者の移動等事業の利便性に活用していく。	
事業の実施スケジュール	4か年度目	就労支援事業車両を購入して車両台数を増やし送迎等サービスの向上に役立てる
事業費積算 (実績)	施設整備積立金取崩収入として当初予算、補正予算に組み入れる。 固定資産(車両)取得支出として計上 車両取得支出 1,692,000円(車両本体代) 自賠責保険等諸費用 129,000円 預託金(リサイクル料金) 8,000円 合計 1,829,000円(実績)	

	合計	1,900 千円（うち社会福祉充実残額充当額 1,900 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	2階ベランダ防水修繕工事	
主な対象者	社会福祉法人二州青松の郷の職員、利用者、関係者	
想定される対象者数		
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和3年8月1日～令和4年3月31日	
事業内容	<p>数年前に2階ベランダ浸水被害があり、修繕工事を施しました。</p> <p>しかし、利用者支援のための事業を継続するために施設の基本財産を災害リスクから護るため、より安全で耐久性のある素材を使用して補強防水設備工事を施す。</p>	
事業の実施スケジュール	5か年度 目	2階ベランダ防水修繕工事を施行する
事業費積算 (概算)	<p>修繕費積立金取崩収入として当初予算に組み入れる。</p> <p>修繕費支出として計上</p> <p>2階ベランダ防水修繕工事 3,335,117円</p>	
	合計	3,400 千円（うち社会福祉充実残額充当額 3,400 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	電話回線設備更新（新機能設定）	
主な対象者	社会福祉法人二州青松の郷の職員、利用者、関係者	
想定される対象者数		
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和3年8月1日～令和4年3月31日	

事業内容	7年前に設置した現在の電話回線設備には留守電機能が作動してなく、夜間や休日の緊急利用者対応ができない。また問題が発生した際の関係機関との緊急連絡にも対応できない。そこで、携帯電話に転送可能な留守電機能を新規で設定して、電話回線設備をコスト削減可能な新しい回線に更新して、休日や夜間の利用者対応や関係機関との連携を可能にすることで利用者支援の充実を計る。	
事業の実施スケジュール	5か年度 目	新機能を設定して電話回線設備を更新する
事業費積算 (概算)	施設整備積立金取崩収入として補正予算に組み入れる。 固定資産取得支出(器具及び備品)として計上 概算 1,000,000円	
	合計	1,000 千円(うち社会福祉充実残額充当額 1,000 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

--